

大石内航課長講師に研修会開催

3月6日、北海道組合が札幌市内で本省から初の講師迎え

北海道内航海運組合（理事長：澁田政盛澁田海運(株)社長）は3月6日、札幌市中央区のKKR札幌で、25年度組合員研修会を開催した。同講演会は道内から34名の組合員が出席し、講師に同組合研修会初めて国交省から大石英一郎海事局内航課長らを迎え、「今後の内航海運政策について」講演した。講演会では次いで、地元北海道運輸局海事振興部の北条誠一貨物・港運課長から『内航海運業法』『貨物利用運送事業』の運用方針についての実務的な手続きについて簡潔明瞭に説明され、最後に小比加恒久全海運会長が「最近の内航海運の現況について」講演し、有意義な研修会となった。

研修会終了後、懇親会に場を移し、和気藹々の中にも大石内航課長は、終始事業者の意見に熱心に耳を傾けていた。



大石内航課長の講演
（上）と講演会出席
者（左）